

「令和7年度当初予算」を編成

「日本一輝いているまち燕市」の実現に向けて
 未来への期待がふくらむまちづくりを進めます！

令和7年度一般会計当初予算額は、「日本一輝いているまち燕市」の実現に向けて、未来への期待がふくらむよう、『子育てするなら燕市で』と評価される施策や『安全・安心や活気をもたらす施設整備』を重点に、引き続き「定住人口戦略」、「活動人口戦略」、「交流・応援（燕）人口戦略」の3つの人口戦略を柱に据えた各種施策を進化・深化・真価させるため、前年度比12億3,800万円（2.6%）増の総額492億6,300万円となりました。

なお、借換債を除く「実質的な予算規模」は453億8,845万円、令和6年度の国補正予算による繰越事業を合わせた「執行ベースの予算規模」は、前年度比53億487万円（12.3%）増の485億1,590万円となっています。

【令和7年度燕市当初予算の規模】

◆一般会計…492億6,300万円（前年度比12億3,800万円（2.6%）の増）

会計名	令和7年度	対前年度増減額	増減率
一般会計 ①	492億6,300万円	12億3,800万円	2.6%
うち借換分 ②	38億7,455万円	▲19億2,250万円	▲33.2%
実質的な予算規模 ①-②	453億8,845万円	31億6,050万円	7.5%
繰越事業 ③	31億2,745万円	21億4,438万円	218.1%
執行ベース ①-②+③	485億1,590万円	53億487万円	12.3%

◆特別会計（4会計）総額…166億5,206万円

会計名	令和7年度	対前年度増減額	増減率
国民健康保険	66億5,963万円	▲1億6,190万円	▲2.4%
後期高齢者医療	12億2,827万円	4,437万円	3.7%
介護保険事業	86億9,389万円	1億1,645万円	1.4%
土地取得	7,027万円	5万円	0.1%
計	166億5,206万円	▲103万円	▲0.1%



本件についてのお問い合わせ先
 企画財政部 企画財政課：武田・大塚
 電話：0256-77-8356（直通）